

見て、聞いて、話そうよ！

そして
いっしょに考えましょう！

～市町村合併について～

石狩市・厚田村・浜益村
合併協議会ニュース

第9号

平成16年2月17日発行



少子高齢化が進んでいます

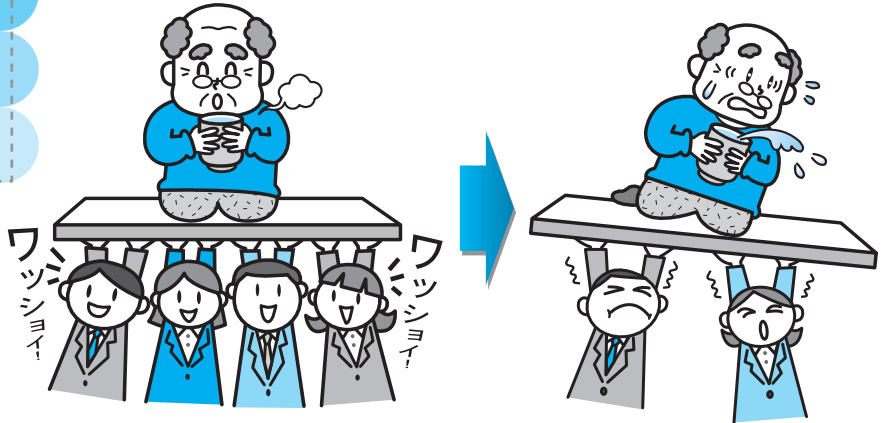


石狩市・厚田村・浜益村の人口を100人だとすると...



20年後に高齢者が倍になるということは...

	H12	20年後には...
お年寄り世代 	16人	32人
働き盛り世代 	69人	57人
子ども世代 	15人	11人



支えていく人たちが少なくなるということですね。

財政が悪化しています

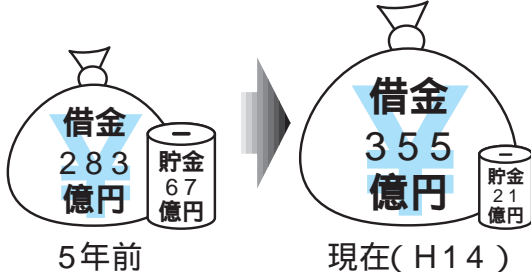


景気が悪くて、税金や国から配分されるお金が減ってしまい、まちづくりのために必要なお金を集めるのが大変なんです。これ以上借金を重ねたくないし...



借金が増えたら困るね。どうしよう？

石狩市・厚田村・浜益村の貯金と借金は...



節約して、少しでも自分の力で借金を減らす努力が大切だね。

まちの役割が大きくなっています



いつまでも国に頼ってはいけません。市町村は知恵と努力で住民の期待にこたえていかなければならないんだよ。

期待にこたえるためには、体力をつけないとね。



地域のことは地域で考えることが大事ですね。



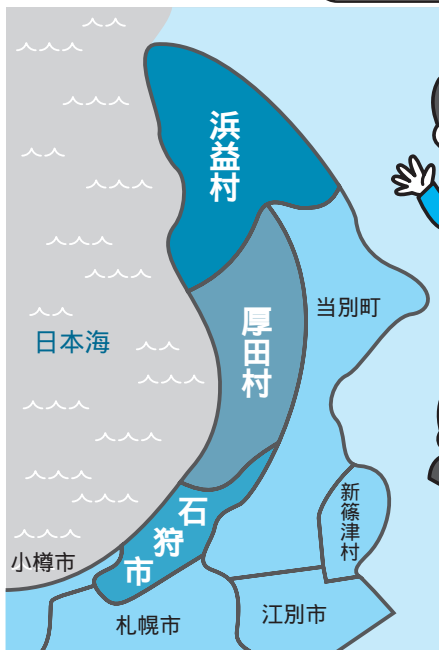
もっと役場や市役所がんばってもらわないと！



新しいまちができるかどうか話し合っています



こうした課題を解決して、暮らしやすいまちをつくるために、石狩市・厚田村・浜益村3つのまちは、1つにまとまったらどうなるんだろうという話し合いをしているのです。



どうして札幌市や当別町・新篠津村と話し合いをしないのですか？

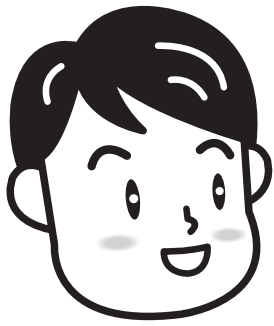
札幌市は合併を検討する必要がないという考えですし、当別町・新篠津村は2つのまちで話し合いをしているんですよ。



みんなまちの将来を考えているのね。

石狩市・厚田村・浜益村3つのまちが合併するとした場合の姿は、今年の夏頃までにお知らせできると思います。





暮らしやすい
まちを目指して、
話し合いが
始まりました。

START

石狩市・厚田村・浜益村
合併問題研究会

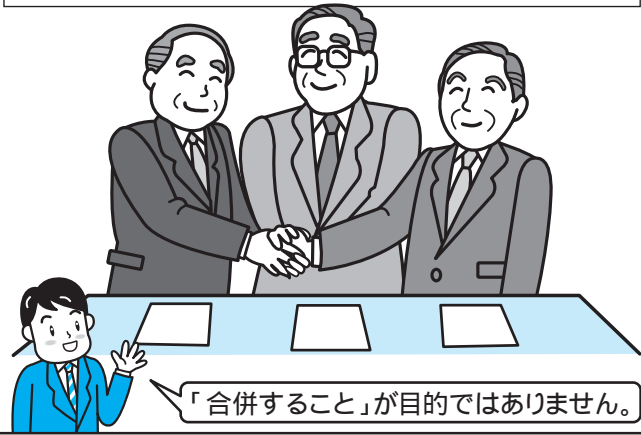


まちづくりの担当者が集まりました。

結 論
もっと具体的な
話し合いをしましょう。

議会の議決

石狩市・厚田村・浜益村
合併協議会



「合併すること」が目的ではありません。

合併しない場合の姿は、
石狩市・厚田村・浜益村が
それぞれのまちで考えて
作ります。



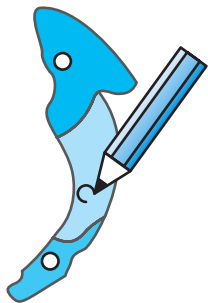
合併するとした
場合の姿
合併協議会

合併しない
場合の姿
まち

判 断



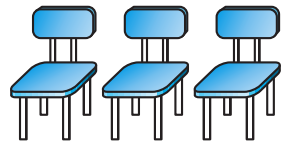
今年の夏頃には
お見せできると思います。
よく考えてみましょう。



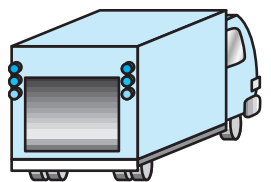
まちづくり計画を
作っています。



地域の声を
大切に作る仕組みが
必要ですね。



議員は何人に
なるの？



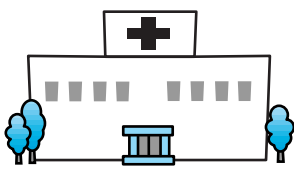
ごみ対策は
どうしよう。



合併協議会では
合併するとした場合の姿を
考えています。



介護保険は
どうなるの？



診療所は今までどおり
運営されるんだよね。

合併した方が良い

合併しない方が良い

3市村の議会

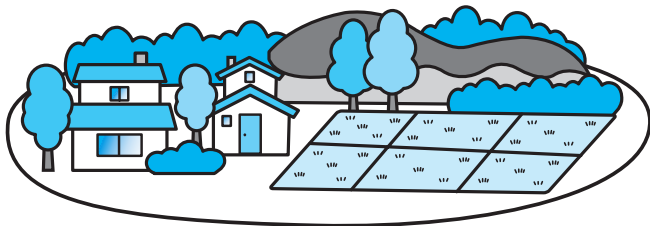


判断

反対

賛成

単独への道



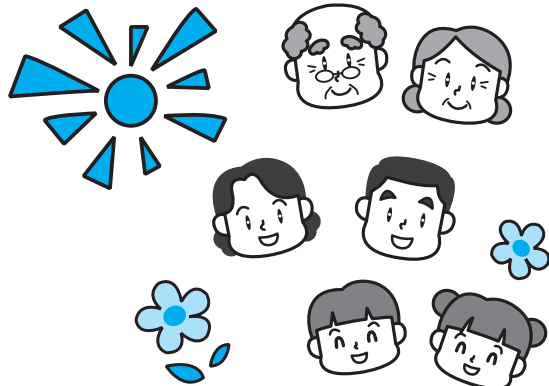
みんなの知恵を出し合ひましょう。

新しいまちづくり



3つのまちの力を合わせて、より良いまちをつくりましょう。

GOAL



暮らしやすいまち

大切なことはまちづくりに関心を持つことなんだ。



パブリックコメント（住民意見聴取）の結果公表について



案件名：「新市将来構想（案）」

募集期間：平成15年12月15日から平成16年1月14日

3市村の合併によるまちづくりビジョン「新市将来構想（案）」について、広報・ホームページ・説明会でパブリックコメントを実施しましたところ、多くの方々から貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。寄せられたご意見に対し、新市建設計画小委員会で協議・確認された検討結果の一部を掲載させていただきます。なお、全文は協議会ホームページ、会議録等の閲覧場所で公表しております。

1. 提出者数12名（件数28件）

「新市将来構想（案）」の内容以外についても、7名から12件のご意見をいただきました。

2. 意見の主な内容

原案の箇所等	意見の要旨	検討結果・意見
新市将来構想(全般)に関することについて	面積が広大になる所から、石狩市街地を中心とした街並が整備促進され、その他の地区の更なる過疎化が進行しないか。	過疎化への対応も考慮し作成しています。 新市将来構想では、各地域の個性や特性を活かして、バランスのとれたまちづくりを進めていくこととしています。 特に過疎地域においては、地域活力の低下への対応を主要な課題として整理しています。
	横文字を使わずに、わかりやすい表示にしてほしい。	印象づけ等のためにカタカナ語等の表記を用いています。 文章中の印象づけや強調のため、カタカナ表記等を用いる場合もありますが、できるだけ注釈を掲載いたしました。再度全体を見直して、注釈等の追加や文言の修正を行います。
第3章 新市のまちづくりの将来像について	「2 新市のまちづくりの方針(5つのテーマ)」について 極めて抽象的表現に終始しており、具体性のあるわかりやすい姿で示してほしい。これでは何を示しているのか判らない。	第4章において実現に向けた施策の展開をお示ししています。 第3章の「新市のまちづくりの方針」は、基本理念に基づく新市の将来像実現に向けた分野ごとの施策を、親しみのある表現により、5つのテーマで示したものとなっています。 この5つのテーマに沿って、その実現に向けた具体的な施策の展開については、第4章「新市の施策の方向と原則」でお示しすることとしています。
	「3 土地利用の方針」について 現存のものを単にグルーピングして何々ゾーン等の名称でくっただけにすぎず、何ら新市の将来像として納得できるものではない。ごく当然のものであり新鮮さを感じられない。	限られた資源を有効に活用することとしています。 合併を契機に新たな土地利用を検討するという考え方もありますが、大規模な投資などによる大幅な変更は難しいと思われることから、現状の土地利用を基本として、限られた資源を有効に活用することとしているものです。
第4章 新市の施策の方向と原則について	「1 施策の方向(1)しっかり!暮らしの基盤"実現"に向けた施策の展開」について 南北80kmに及ぶ地域に軌道系交通機関が導入出来るのか。	中心都市核と札幌市を結ぶことを想定しています。 新市将来構想で想定している軌道系交通は、中心都市核と札幌市を結ぶことを想定していることから、次のとおり修正します。 (修正前)「さらに、札幌市との輸送」 (修正後)「さらに、中心都市核と札幌市との輸送」 なお、厚田、浜益地区については、軌道系交通への連絡や地域ニーズに対応した新たな公共交通のあり方を考えています。
第5章 新市の重点施策について	重点施策1「交流の基盤整備を進めます。」について 3市村を結ぶ道路は国道231号のみであり、この道路だけで3市村の交流が果たして可能かどうか不明である。	国道231号の機能充実と多面的な交流を進めることが必要と考えています。 国道231号は、新市の幹線道路として夏期の渋滞緩和や冬の安全な交通の確保などにより、3市村の交流の基盤としての機能は十分であると考えています。 また、情報通信、産業、歴史、文化など多面的な交流を進めることが必要であると考えています。

～見て、聞いて、話そうよ!合併によるまちづくり～ 3市村リレーミーティング

いよいよ、合併するとした場合の新市が目指すまちづくりの方向性となる「新市将来構想」ができあがりました。現在の合併協議の状況と合わせてご説明させていただいたのち、参加者の皆さんと自由な意見交換を予定しております。どうぞお気軽にご参加ください。

開催の内容

3月 6日(土)13:30～ 石狩市花川南コミュニティセンター 2階多目的ホール

3月11日(木)18:00～ 厚田村交流センター「みなくる」 多目的ホール

3月18日(木)18:30～ 浜益村交流センター「きらり」 多目的ホール

当日は「新市将来構想ダイジェスト版」をご持参ください。

第8回石狩市・厚田村・浜益村合併協議会議案

報 告	項 目	協議結果
報告第 1号	新市建設計画小委員会経過報告	承認
協 議	項 目	協議結果
協議第 1号	新市建設計画(新市将来構想)	確認 16.1.30
協議第 2号	各種事務事業の取扱い(農業関係)	確認 16.1.30
	・合併時に石狩市の制度に合わせるものとする。	
	・補助金等のうち、担い手支援助成金及び産業振興資金貸付については、合併時に再編するものとする。	
	・牧野管理事業については、合併時に浜益村の制度に合わせるものとする。	
協議第 3号	各種事務事業の取扱い(水産業関係)	確認 16.1.30
	・合併時に石狩市の制度に合わせるものとする。	
	・補助金等のうち、漁業近代化資金利子補給金については、厚田村の制度に合わせるものとし、担い手支援助成金及び産業振興資金貸付については、合併時に再編するものとする。	
	・共同船揚場管理事業については、合併時に浜益村の制度に合わせるものとする。	
協議第 4号	各種事務事業の取扱い(林業関係)	確認 16.1.30
	・合併時に石狩市の制度に合わせるものとする。	
	・補助金等のうち、産業振興資金貸付については、合併時に再編するものとする。	
協議第 5号	特別職の職員の身分の取扱い	継続
協議第 6号	各種事務事業の取扱い(特別職関係)	継続
協議第 7号	各種事務事業の取扱い(広報広聴関係)	確認 16.1.30
	合併時に石狩市の制度に合わせるものとする。	
協議第 8号	各種事務事業の取扱い(行政委員会関係)	確認 16.1.30
	合併時に石狩市の制度に合わせるものとする。ただし、手数料等のうち、嘱託登記手数料については、厚田村の制度に合わせるものとする。	
協議第 9号	各種事務事業の取扱い(社会福祉関係)	確認 16.1.30
	合併時に石狩市の制度に合わせるものとする。	
協議第10号	各種事務事業の取扱い(住民福祉庶務関係)	確認 16.1.30
	合併時に石狩市の制度に合わせるものとする。	
協議第11号	各種事務事業の取扱い(文化財関係)	確認 16.1.30
	合併時に石狩市の制度に合わせるものとする。ただし、郷土資料館管理のうち、利用条件等については、現行のとおりとする。	

会議の開催日程等について

第10回協議会は3月30日(火)13:00から、石狩市花川北コミュニティセンターで開催されます。

協議会に関するお問合せは合併協議会事務局のほか、各市村企画担当までご連絡ください。

石狩市企画調整課 TEL 0133-72-3161
厚田村まちづくり推進課 TEL 01337-8-2011
浜益村総務企画課 TEL 013379-2111

どう考える! 3市村の将来

石狩市・厚田村・浜益村合併シンポジウム

このシンポジウムの目的は?

▶ 国・地方を取り巻く状況と、3市村の行財政の現状や課題、合併協議の状況等について知っていただくこと。

▶ 将来のまちづくりについて住民の皆さんから意見を聞き、以後の合併協議に反映させること。

13:00	開場
13:30	開会
13:45	基調講演 講師：宮脇淳(北海道大学大学院法学研究科教授) テーマ：「市町村の行財政が抱える課題とこれからの自治体経営」
14:30	休憩
14:40	パネルディスカッション 「どう考える(3市村の将来)」 PART1：パネルディスカッション ※コーディネーター：佐藤克廣(北海道大学法学部教授) パネリスト：宮脇淳(北海道大学大学院法学研究科教授) 田岡克介(石狩市長) 牧野健一(厚田村長) 木村康美(浜益村長) PART2：会場との意見交換
16:30	閉会

主催：石狩市・厚田村・浜益村合併協議会

- 日時：平成16年 3月 14日(日) 13:30～
- 場所：厚田村総合センター大ホール

入場無料 どなたでもご参加いただけます。

お問い合わせ先：石狩市・厚田村・浜益村合併協議会事務局(石狩市役所内) tel 0133-76-1101

石狩市役所 企画調整課 tel 0133-72-3161
厚田村役場 まちづくり推進課 tel 01337-8-2011
浜益村役場 総務企画課 tel 013379-2111



再生紙を使用しています。